

歯科臨床研究会

事後抄録 実践「効果のあがる」スプリント治療の進め方

歯科臨床研究会「実践」効果のあがるスプリント治療の進め方。歯科臨床研究会は1月8日、きましました。スプリントという用語で代表されますが、ナイトガード、スプリント、マウスピースなど、呼び方はいろいろあり、用語に確固たる定義はありません。様々な用途の目的の中で、「パラファンクシオン」に対応し「顎関節症に対応」...



講師の今井氏

この度の講演は、私共が2021年に出版した『実践「効果のあがる」スプリント治療の進め方』の本を基にという依頼をいただいた。咬合治療のシミュレーションに対応し「顎関節症に対応」...



平田税理士

令和7年分 確定申告の注意点

控除金額・対象等 変更点の確認を

令和7年分の確定申告のポイントを、税理士の平田由紀子氏にご寄稿いただいた。早いもので今年も確定申告の季節となりました。その中でも取り上げられていた点などをお話したいと思います。今回は大きな変更点があります。1. 給与所得控除... 2. 基礎控除... 3. 扶養控除・配偶者控除... 4. 特定親族扶養控除...

【表1】基礎控除の変更点

Table with 4 columns: 納税者本人の合計所得金額, 令和6年分以前, 令和7年分・8年分, 令和9年分以後. Rows show income brackets and corresponding deduction amounts.

【表2】特定親族扶養控除

Table with 3 columns: 特定親族の合計所得金額, 控除額. Rows show income brackets and corresponding deduction amounts.

※確定申告書の記載例は、テキスト「保険医の経営と税務2026年版」(1,500円)に掲載しております。ご入用の方は税務経営部までご連絡ください【TEL: 045-313-2111】。

主張

診療報酬改定(医科) 医学管理が一定改善 不合理には声を上げよう

今次診療報酬改定は「本体」3.09%、「薬価・材料費」▲0.87%、全体で2.22%のプラス改定となった。しかし、2.99%は賃上げや物価対応、食費光熱費など使途が限定されており、通常改定分は0.25%。薬価・材料費の引き下げ分に加え、「適正化・効率化」の名目で▲0.15%の引き下げが明示されている。実際には厳しい改定となるのは必至だ。中協協総会では1月23日から3回にわたり、今次改定の「個別改定項目」いわゆる「短冊」が示され、療情連携体制整備加算」が新設される。この加算では医DX加算の施設基準だった「電子カルテ情報共有サービス」の削除され、「電磁的方法

法の附則が蔑ろにされ続けている。一方で、現場実態を鑑みて改善された点もある。生活習慣病管理料では、(I)(II)ともに糖尿病が主病の患者であつても糖尿病に適切な薬剤外の自己注射を行う場合、在宅自己注射指導管理料の併算が可能となる。また、改定後は療養計画書の患者の署名は不要だ。さらに、(II)のみではあるが、がん患者の腫瘍マーカー管理の点数である悪性腫瘍特異物質治療管理料や、薬剤の細やかな血中濃度管理を評価した特定薬剤治療管理料等、生活習慣病とは関連しない計21の管理料が包括範囲から除外され、別途算定できるようになる。これらは協会をはじめとした医療関係団体の運動の成果と言えよう。協会では4月に「第一次新点数研究会」、改定直前の5月に「第二次新点数研究会」を開催する。新点数の運用方法や不合理な点を明らかにし、厚労省へ申し入れを行っていく。会員の先生方には当研究会へのご参加及び協会の活動・運動への支援をお願いしたい。

理事会だより

第32期第11回理事会 1月22日(木) 役員29名、出席23名(うちWEB5名) <役員報告> 1月20日の新年会では来賓など165名が参加し、今次の診療報酬改定で厳しい改定となる見通しから、挨拶の中でも「国民の健康を守るために大幅なプラス改定が必要」との声が多く上がったことが報告された。また、▽タミフルのOTC化に臨床医学的に反対する政策部長談話を発表したこと、▽関東信越厚生局・神奈川県事務所の指導課長から個別指導における指導医療官の威圧的言動に対し、指導医療官へ注意した旨の回答があったこと、▽「初・再診料の引き上げ」、「歯科用貴金属緊急改定」、「ペーシング評価料の届出簡素化」等のパブコメを提出したことが報告された。

たことなどが報告された。組織部からは、春の会員増加推進月間に向けて、未入会の全医療機関へ5月開催の内科各新点数研究会案内のDMを送付し、新加入の3年未満の未入会員には案内に新規作製したマウスパッドを封入して送付することが承認された。医療運動部からは選挙を前に政党アンケートを実施すること、OTC類似薬「追加負担」に反対する署名を求めることが決定された。(議長・山本)

ドクター必見 知っておきたいお金の知識

好評につき再開催

共済部は1月14日、共済セミナー「ドクターとして、最低限知っておきたいお金の知識—2026年—」を協会会議室とWEBライブ配信併用で開催。講師には東京海上日動あんしん生命保険㈱横浜支社・エグゼクティブライフパートナーロイヤルメンバーの石原香介氏を招き、53名の参加があった。



講師の石原氏

講演では協会のウリである「保険医年金」、「所得補償保険」といった共済制度の案内とともに、講師からは医療法人化や相続・事業継承対策をはじめ、「時間」と「金利」を味方につけた生命保険・金融商品の活用法について提案があった。

当講演は昨年7月にも開催しており、好評を得たことから再開催。今回も会員特典である個別相談に多くの申込みが寄せられた。

活動報告

quick reports